



平成24年度 富山県支部総会報告

平成24年度支部総会が4月21日午後1時30分からサンフォルテ304号室で開催されました。当日参加者43名と委任状56名にて総会の成立を確認しました。議長に中田美江氏、笹倉めぐみ氏を迎え、議案は滞りなく承認を得ました。新しい理事に加藤智恵子氏、平山綾子氏、沼由美子氏を推薦し、満場一致で可決されました。皆さま今年も富山県支部の活動にご協力の程よろしくお願いたします。



支部長就任のご挨拶 水井雅子

この度 平成24年度(社)日本助産師会富山県支部総会において、退任されました吉橋和子支部長の後任として支部長の重責を担うことになりました。微力ではありますが、助産師会発展に最善を尽くす所存です。来年度は当助産師会創立85周年を迎えます。諸先輩方の皆さまが築き上げてきた歴史の重みを礎としながら、昨今の周産期を取り巻く諸問題に対応すべく、当助産師会も研修会の強化など、さらなる充実を目指す所存です。また一般社団法人化に向けて、法人化後は、さらに社会に対して貢献できる団体として組織強化にも努めたいと考えます。今年度は東海北陸地区研修会の開催担当県として、魚津市金太郎温泉を会場に開催いたします。現在理事を中心に準備を進めております。一人でも多くの皆さまに参加いただき、実り多い研修会となりますことを目指しております。ぜひ会員の皆さまのご協力をよろしくお願いたします。

退任のご挨拶 吉橋和子

皆様のご協力のお陰で、7年間支部長を務めさせて頂きました。心より御礼申し上げます。このお役を頂くことによって、大先輩の業績、長年経て来られた道に思いを致す機会を得ました。「世界一すばらしかった、歴史ある日本の産婆制度」を改めて知ることにより、「助産師」としての自律のこころをこれからも繋げて行きたいと思っております。理事(事務局係)として今しばらくお世話になります、よろしくお願い申し上げます。

講演会報告

4月21日総会終了後の講演会には、富山赤十字病院産婦人科 桑間直志氏をお迎えし『産婦人科診療ガイドラン-産科編2011から～助産師が知るべき情報～』についてお話して頂きました。産婦人科診療ガイドラン-産科編により現時点でのコンセンサスが得られた適正な標準産科診断・治療法が示され、これを実践していくことで産科医療の安全性の向上がなされることは皆さまもご周知のことと思います。今回の改定により新たに推奨レベルAとなった事項や助産師が主体となり行うケアに焦点を絞り、事例を交えながらわかりやすく解説して頂きました。また診療ガイドラインの効用として、医療訴訟の減少、医療の質の向上も期待でき、他職種間の連携が必要であろうと提言されました。産婦人科診療ガイドラン-産科編2011を認知し、実践していくことは助産師としての義務であり、全国いずれの産科医療施設においても適正な標準医療が確保されることの必要性を強く感じた研修会でした。

..理事紹介..

充実した助産師会の活動となるように理事一同努力しますので、よろしくお願い致します

水井雅子、野澤昌子、福岡弘美、西川陽子、加藤智恵子、吉橋和子、竹澤榮、古井新子、沼由美子、石黒淑子、山田千佳、土居和代、平山綾子、井上まさ代、広見豊美、渡邊千佳
(敬称略・順不同)

...富山県支部からのお知らせ...

★ご住所やお名前に変更があった場合は早めに事務局にご連絡ください。

★富山県支部ではブログを通して研修案内情報を発信しています！

[ブログはこちらから](#)



平成24年度 日本助産師会 通常総会 第68回日本助産師学会報告

5月18日埼玉県浦和市で開催され、418名の会員が参加しました。今年度は創立85周年記念式典も行われ、当支部の広見豊美さんが会長表彰の受賞をされています。公益法人化で開催予定であった今年の総会は、事情により次年度に持ち越しというハプニングもありましたが、全ての議案は滞りなく可決されました。特に法人化に伴う会費値上げの議案に際して、多くの会員から活発な意見が交わされましたが、会の運営強化には必要なこととして、賛同の声も多く、スムーズに決まりました。浦安市は、東日本大震災の影響を受け、一時開催も危ぶまれたとお聞きしましたが、千葉県会員のチームワークときめ細やかな運営の元、盛会に終わりました。翌19日の助産師学会には338名の参加者があり、8つの一般演題の口演はどれもが興味深い内容で多くの学びの時を過ごすことができました。(支部長:水井雅子)



会長表彰受賞された

勤務部会集会報告

勤務部会では、65名の参加があり、平成23年度活動報告、平成24年度活動計画報告説明の後「新人助産師教育に関する実態調査」の結果報告がありました。実際に県や看護協会・医師会との共同を図っている県からの紹介があり、助産師の立場は弱い。「もっと助産師ならではの立場から社会に発信していきましょう」と意識確認しました。(理事:西川陽子)

助産所部会集会

助産所部会集会では、87名が参加し活発な意見交換が行われました。分娩基本データ収集システム化(IT化)が決定となりました。また、助産所開業基準ができましたので、ご活用ください。各県の助産所が、周産期ネットワークに入っていない県が半数以上ありネットワークに加入するよう積極的な働きかけが必要との意見が出ました。日本産婦人科医会から提示された助産所嘱託医の手引き案についての質問や論議がありました。(理事:野澤昌子)

保健指導部会

102名の参加者を地区ごとのグループに分かれ、『第2回ヒヤリハット・事故事例集』の中の事例を元にグループワークを行いました。特に今回は「もし私だったらどうするか」各人意見を言いながら検討しました。ひとつの事例を、多角的な角度で検討することにより「どうすれば予防できるのか」「この体験から得た教訓」なども考察できました。事故を未然に防止する目的で事例を共有し、このようなワーキングは有意義でした。(支部長:水井雅子)

◆今後の研修会案内◆

- ◆日時 平成24年7月21日(土)
9:30~16:30 (受付 9:15~)
- ◆場所 富山県総合情報センター 1階セミナー室
住所:富山市高田527 TEL:076-432-1116
- ◆講師 吉本 英生氏 産婦人科医
済生会高岡病院 産婦人科部長
- 9:30~12:30
『胎児心拍モニタリングの講義&症例報告』
*** 休憩・昼食 ***
- 13:30~16:30
『産後大出血の講義&ワークショップ』
- ◆参加費 当日受付は500円増し
【一日】会員2,000円 非会員3,000円 学生500円
【半日】会員1,000円 非会員1,500円 学生500円
- ◆助産師会継続教育ポイント 2ポイント
- ◆申込み方法 FAXまたはメールで
氏名・連絡先・所属・本部会員番号を記入
- ◆申込み先 助産師会富山県支部事務局
FAX; 076-475-1366
Mail; yoshihashi.mw@indigo.plala.or.jp
※7月16日(月)までに必ずお申し込みください

東海北陸地区研修会案内

- 日時 9月13日(木)14日(金)
- 会場 金太郎温泉(魚津市天神野新6000)
- ~安全で安心な妊娠・出産・子育てを考える~をテーマに、産婦人科医・小児科医・助産師の講演や、放射線と食品のリスクについての講演など、今知っておきたいテーマが目白押しです!
富山県開催のこの機会にぜひご参加ください!
(研修会の詳細については機関紙助産師2012.5月号をご確認ください!)
- 申込先 加藤智恵子 katou2784@yahoo.co.jp
fax 076-475-1366
(申込期間は7月15日~8月15日です)

お産フェスタinとやま2012開催案内

- 日時 10月28日(日)10:30~15:00
- 会場 サンフォルテ 富山市港入船町6-7
妊娠・出産・育児を楽しみながら考える日です
当日のお手伝いスタッフ募集中♪